

元気な地域づくり活動支援事業

事業評価シート（馬川地区）



五城目町まちづくり課

下高崎 町内会

人口	101人	世帯数	37世帯	高齢化率	47.5%
下高崎 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化により、日常生活や緊急時に不安を感じている人が増えている。 ・共同作業や行事の際に、人手不足が感じられる。 ・住民同士の交流が減ってきている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・絆を深め、お互いに助け合い、楽しく安全に暮らせる町内会を目指します。 ・盆踊りなどを継承し、世代間で楽しく交流できる、まとまりある町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修、備品整備を行う。 ・盆踊り関係備品を整備し保存継承する。 ・グラウンドゴルフ大会など世代を超えて交流できる行事を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 集会所前舗装（76.69㎡）、屋根・外壁塗装（247.5㎡） 流し台改修、網戸設置（4枚） ・備品整備 エアコン設置1、コンセント増設1、灯油タンク1、座椅子20 電子レンジ1、電子ポット1、テレビ1、テレビラック1台 ブルーレイプレイヤー1、アンテナ1、座テーブル10、掃除機1 血圧測定器1、ガス給湯器1、お座敷チェア14、LED和室照明2
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所前庭舗装により、除草作業が不要となり環境美化が図られた。 ・屋根は10年ぶり、外壁は建築以来の塗装であり、施設の長寿命化を図ることができた。施設の美観も良くなった。 ・流し台の改修により施設の衛生面の向上が図られた。 ・集会所の改修と並行して備品整備を実施することができ、施設の利便性が大幅に向上した。高齢者に配慮した備品も充実したことから、誰でも気軽に利用できるような環境が整備された。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・備品整備により、維持管理費の負担増が予想されることから、その財源確保を検討しなければならない。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の備品等を新規購入等した事により、利便性がより向上し、利用者に好評である。今後の町内会行事など、参加者増に期待している。 ・集会所の利便性向上により、利用者にとっても好評である。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一般伝統行事（盆踊り大会、レクリエーション） ・生活支援活動（除雪支援活動） ・健康づくり（高齢者の健康づくり） ・地域ふれあい（グラウンドゴルフ大会） ・情報発信（町内掲示板）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・備品等の充実に伴い、年齢層に関係なく行事への参加者が増え、町内の親睦が深められた。（レクリエーション、盆踊り大会、グラウンドゴルフ大会） ・高齢の1人暮らし世帯等の除雪作業の負担を解消した。（除雪支援活動） ・集会所を無料開放し、手軽に運動できる備品を活用した高齢者の健康づくりとコミュニケーションの場づくりを進めた（高齢者の健康づくり） ・町内会情報、イベント情報を発信する掲示板を一新することで、スムーズな情報伝達が可能となり、町内活動への関心も高めることができた。（町内掲示板設置）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの会員が参加できるよう行事内容を検討、計画し、ソフト面を充実させていきたい。（レクリエーション、盆踊り、グラウンドゴルフ大会） ・事前の除雪作業体制を確立させ、安全面と稼働率を高めて効果的な事業推進ができるよう、町内会としての対応を検討していく。（除雪支援活動） ・参加者が固定化してきており、特に男性への参加も呼びかけながら町内の健康意識を高めていく必要がある。（高齢者の健康づくり） ・町内会長が管理、周知すべき内容を随時掲示していく。（町内掲示板設置） ・盆踊りなどの参加者が高齢化し、若年層の参加も少なくなっている。事業内容を見直し、マンネリ化の防止について検討していく必要がある。 ・町内住民の自主的な活動を推進するため、集会所の常時無料開放していく。ハード面の充実に伴い、性別、年齢層に関係なく参加者が増えている。今後、新しい内容の行事等を検討していく必要がある。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯の除雪作業等について検討する必要がある。コミュニティ助成を活用し、除雪機の整備を図りたい。

中高崎 町内会

人口	156人	世帯数	51世帯	高齢化率	41.7%
中高崎 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の担い手不足 ・高齢者の生活支援 ・町内会財産（備品等）の保管 			
	目標	・明るく元気な子供たちの声が聞こえる町内会を目指します。			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・備品等の保管のための簡易物置を整備する。 ・世代間交流を図るため盆踊りの充実に努める。 ・きずなを深め、地域づくりを考えるため研修旅行を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	・簡易物置（13.65㎡）、建築確認申請
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・長年の懸案事項であった保管庫を設置することができた。 ・町内会所有の財産（太鼓、テント等）の一括管理が可能となった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の使用に備えて、入り口と室内に照明設備を取り付ける必要がある。 ・保管場所が確保されたことにより、盆踊り大会の備品等を計画的に購入して地域が元気になる事業を計画していく。
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱修理） ・一般伝統行事（盆踊り大会） ・健康づくり（グラウンドゴルフ大会、健康講演会等） ・地域ふれあい（視察旅行）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観美化が図られた。カラス被害もなく地域住民の好評を得ている。（ゴミ集積箱修理） ・配備した備品の活用、太鼓の修繕等により事業運営が円滑なものとなった。備品を保管できる簡易物置も整備されたことから、今後、事業を継承していくための基盤強化につながった。（盆踊り大会） ・町内住民の健康づくり、絆づくりとして成果があった。（グラウンドゴルフ大会、健康講演会等） ・少人数ながら旅行を通じ、町内会員同志の絆を深めることができた。（会員親睦旅行）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事として継承していく。整備した屋外行事用備品は、他の町内会事業において積極的に活用し、地域が元気になるような事業を計画していく。（盆踊り大会） ・グラウンドゴルフ大会は継続実施していくが、健康講演会については事業の内容を含めて検討が必要である。（グラウンドゴルフ大会、健康講演会等） ・地域が元気になる事業として今後も継続していく。（会員親睦旅行）
その他	・健康講演会は参加者も多く盛会であった。親睦旅行は、他行事と日程が重なり参加者が少なく、日程選びに苦慮する。

上高崎 町内会

人口	78人	世帯数	31世帯	高齢化率	48.7%
上高崎 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 若者が少ない。 高齢者の一人暮らし世帯が増加している。 後継者が居なく、農業の委託化が進んでいる。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 若者が高齢家族と楽しく暮らせる町内会 安心、安全を実感できる町内会 馬場目川の美しい景観を保全するなど活気ある町内会 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 住民が気軽に利用できるように集会センターの改修、備品整備を行う。 馬場目川河川敷の桜の剪定等を行う。 盆踊りの継承のための備品整備を行う。 高齢者ふれあいサロン、健康教室などを開催する。 情報発信のため、案内板設置、町内会通信を発行する。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 トイレ改修工事、アルミサッシ工事 玄関入口のバリアフリー化（手摺取付工事、階段補修） 内装工事（クローゼット設置）、塗装工事（玄関前の木製柱） 備品整備 テレビ1、対流型石油ストーブ1、石油ストーブ1、ガステーブル1
成果	<ul style="list-style-type: none"> トイレが広くなり利便性が向上した。 クローゼット設置により収納スペースが生まれた。 廊下引戸がスムーズとなり、明るさも増した。 入口階段の段差が均一となり、車いすでも登れるようバリアフリー化することができた。 テレビ設置により、映画鑑賞会など町内住民が集まるきっかけを生み出すことができた。 ストーブを更新することで冬場でも快適に事業を実施できる。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> かねてより要望のあった集会所の改修について優先順位を考えながら実施することができた。今後利用者の増加が見込まれることから、管理費の財源について再度見直していく必要がある。 テレビやDVDを活用した講習会の開催等、備品を活用した幅広い町内行事、皆が楽しめる行事を計画していきたい。より多くの方に利用してもらうために、健康教室やふれあいサロン、子どもたちとのクリスマス会等を計画していきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 今後も集会所を中心にしながら、コミュニティ活動の活性化を図りたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（桜並木の剪定、清掃活動） 一般伝統行事（盆踊り大会） 地域ふれあい（クリスマス会、研修旅行） 情報発信（掲示板設置、町内会だより）
成果	<ul style="list-style-type: none"> テング巣病になっている坊村橋下流の桜並木の枝木約40本を選定、除去。町内の景観美化を図ることができた。（桜並木の剪定） 共同作業により、道路脇の草刈りを実施。町内の景観美化が図られた。作業を通じて町内会の絆が深められた。（清掃活動） 町内住民、帰省者との交流の貴重な機会となる。改修した集会所をお披露目する機会ともなり、今後集会所を中心とした事業実施について意見交換をすることができた。（盆踊り大会） 地域の宝である子どもたちの交流事業として子ども育成会からの協力を得て開催。子どもたちにとって貴重な地域交流の場となった。（クリスマス会） 町内会員がふれあう良い機会となった。（研修旅行） 老朽化した掲示板を一新し町内の景観も良くなった。町内会だよりと合わせて掲示していくことで、広く地域住民に周知できるようになった。地域住民の関心を高め、参加率の向上につながった。（掲示板設置、町内会だより）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 草刈りも継続して実施し、美しい町内の景観を保つ。（桜並木の剪定） 清掃活動、河川土手の草刈りを継続して行い、町内の景観美化に努める。（清掃活動） 継承のための備品（提灯、バチ）を整備するとともに、太鼓のたたき方や踊りを継承していくことができた。今後内容などを考え、参加した人が楽しめる事業として継承していきたい。（盆踊り大会） 次年度以降も親子ふれあいの機会をつくりたい。（クリスマス会） 町内会単独予算では難しいが、助成事業があれば利用し継続していきたい。（研修旅行） 今後も行事などの情報発信に努めたい。（掲示板設置、町内会だより）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 町内会ビジョンで掲げた事業のうち、景観美化活動、一般伝統行事、地域ふれあい事業、情報発信などは予定どおり事業実施することができ、一定の成果があったと評価している。 また集会所の改修を併せて実施することができ、今後は高齢者ふれあいサロン、健康教室の実施について、町内住民の声を聞きながら展開できるようにしていきたい。 今後も、町内会に対する助成事業があればぜひ活用していきたい。

館越 町内会

人口	61人	世帯数	23世帯	高齢化率	44.3%
館越 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の老朽化 ・空き家が増加し、防災防犯などで日常生活への不安が高まっている。 ・若い世代への引継ぎ（負担なくゆるやかに） 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流により絆を深め、活力と笑顔あふれる館越 ・みんなで支え合い安全で安心して暮らせる館越 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・居心地の良い公民館改修（トイレ等） ・高齢者のため、ふれあいサロン開催、除雪支援を行う。 ・盆踊りなどの伝統行事や交流イベントなどを開催し、みんなで楽しめます。 ・花だんづくりや清掃活動により、景観の美化を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 トイレ改修、電気設備工事、内装工事、建具改修
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレを下水道接続、洋式化、広間から靴に履き替えることなく利用できるようになったため町内住民から好評を得た。 ・トイレ改修により生まれたスペースに物置を確保できたため、備品等の収納ができるようになり公民館内が整然とし、使い勝手が良くなった。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が老朽化しているため、今後も計画的に改修を行う必要があるものの、その財源確保が検討課題である。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の改修により集会所の環境整備が図られた。今後、住民の憩いの場として大いに利用していきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（清掃活動、花壇づくり） ・一般伝統行事（盆踊り大会） ・生活支援活動（ふれあいサロン、除雪支援、防犯防災対策活動） ・健康づくり（健康料理教室、健康教室、体力づくり） ・地域ふれあい（視察研修旅行、あつまりっこ） ・農産物販売等（無人野菜販売所設置）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・住民共同による景観美化活動により、地域の絆が深められ町内環境に対する意識の高揚を図ることができた。（清掃活動、花壇づくり） ・伝統行事を保存継承し、帰省客・地域住民が一つの輪になり交流を深めることができた。（盆踊り大会） ・冬場の高齢者の引きこもり対策として、地域の支え合い、絆を深め合う場とすることができた。（ふれあいサロン） ・住民の安全確保のため、雪対策について町内意識の統一が図られた。（除雪支援） ・食生活や介護予防、認知症予防などをテーマとして開催し、参加者より好評を得た。その他、体育祭への参加を通じ、町内住民の体力づくり、親睦交流を深めることができた。（健康料理教室、健康教室、体力づくり） ・全世帯を対象として実施し、住民の見聞を広めると共に、世代間の交流により、絆を深めることができた。（視察研修旅行、あつまりっこ） ・野菜の無人販売施設の設置等について意見交換。具体的などころまでは、まとまらなかったものの、貴重な意見交換の機会となった。（無人野菜販売所設置）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯が多くなり、墓地の維持管理が課題となっている。事業を継続させながら、より良い方策を見出していきたい。（清掃活動） ・太鼓の修繕が必要である。太鼓のたたき手を育成していくためのふれあいタイムの導入を検討する。好評であった絵燈籠の数を増やし、会場の雰囲気づくりに役立てたい。（盆踊り大会） ・集会所の環境整備をしながら、居心地の良い集いの場の提供に努めたい。（ふれあいサロン） ・人員確保が課題であり、除雪機の購入について検討する。（除雪支援） ・健康長寿のムラ・たてこしを目指して、創意工夫しながら健康づくりを推進する。（健康料理教室、健康教室、体力づくり） ・継続実施の要望が多く、事業内容を工夫しながら次年度以降も継続していきたい。（視察研修旅行、あつまりっこ） ・地域性を活かした取り組みが推進できるよう話し合いを継続していきたい。（無人野菜販売所設置）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・健康をテーマとした事業への参加が多く、今後、地域住民の要望を取り入れながら実施するよう努めたい。 ・若者の愛郷心を育むため、帰省した若者の交流の場の創出を考えたい。 ・たてこしビジョンの10年後の目標に向けて活動した3年間であったが、各事業に住民が積極的に参加があり、館越町内の活力を感じた。この活力を少しずつ大きくしながら、目標に向けて事業を継続、進化させていきたい。

久保 町内会

人口	91 人	世帯数	35 世帯	高齢化率	54.9%
久保 町内会 ビジョン	策 定	平成 26 年 5 月 2 日策定			
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らし高齢者世帯が多くなり、引きこもりや孤独死などが心配される。 若者が少なく、町内行事の継続が難しい。 災害時の指定非難場所が遠く、高齢者を考えた一次避難場所が必要である。 			
	目 標	<ul style="list-style-type: none"> 公民館を拠点として、高齢者が気軽に集い、親睦を深めます。 若者から高齢者まで多くの世代が参加できる行事を行います。 災害時に避難でき、快適に過ごすことができる公民館整備を目指します。 			
	活 動	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修、備品整備を行う。 町内会が行っている、さなぶり、七夕、盆踊り、グラウンドゴルフについて、備品整備により内容を充実して行う。 地域ふれあい対策として視察研修旅行を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 外壁張替え（全面張替え 70 m²）、サッシ・網戸取替え 畳取替え（22 畳全面取替え）、和室クロス張替
成 果	<ul style="list-style-type: none"> 築後 40 年経過し、全体的に老朽化が進んでいたが本事業により施設の外装、内装とともに全面的な改修を行うことができ、施設の長寿命化を図ることができた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館としての利用はもちろんのこと、災害時の避難場所、臨時の生活の場ともなるので、非常時の必需品の充実を図る必要がある。 予算不足で実施できなかった改修のほか、エアコン、冷蔵庫などの備品整備について町内会の要望がある。積立金などを利用して、無理のないように対処していきたい。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 今回の改修によって外観、内観も新築同様になり、利用した町内住民からも大変好評を得ている。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 一般伝統行事（早苗ぶり、七夕まつり、盆踊り大会） 地域ふれあい（グラウンドゴルフ大会、視察研修旅行）
成 果	<ul style="list-style-type: none"> カメムシ対策が大きな話題となり、草刈り・防除対策の徹底について語り合った。（早苗ぶり） 例年通りに伝統行事を継承することができた。（七夕まつり） 3年ぶりの盆踊り大会を開催することができたが、高齢化で踊れる人が少なく、伝統行事の継続の難しさを感じた。（盆踊り大会） 健康づくりと住民交流を図ることができた。町内会所有の備品を整備したことで、より参加しやすい環境が整い、地区大会等への参加意欲も高めることができた。（グラウンドゴルフ大会） 本事業を活用することで、ようやく開催することができ、大変喜ばれた。（視察研修旅行）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> 補助金がなくなっても継続していけるよう経費の改善する。（早苗ぶり） 子どもが主役の行事であり、継承を望んでいる。工夫を凝らしたい。（七夕まつり） 次年度以降の開催について意見交換していく。（盆踊り大会） 整備した備品を積極的に活用し、老若男女が親睦を深める機会、町内住民の健康づくり事業として継続していきたい。（グラウンドゴルフ大会） 補助金なしでは次年度以降の実施は難しいが検討する。（視察研修旅行）
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 3年ぶりの盆踊り大会を開催することができたが、高齢化で踊れる人が少なく、伝統行事の継続の難しさを感じた。近隣の町内と合同で開催する方法についても検討してみたい。 町内住民の絆と親睦を目的としているが、一人暮らしの高齢者の参加が予想より少なく、より参加しやすいような工夫、環境整備が必要である。 早苗ぶり、七夕まつり、グラウンドゴルフ等は多数の参加が見込まれるので、優先し事業を進めていく。老人クラブとの連携を密に活動を進めたい。

上樋口上 町内会

人口	108人	世帯数	42世帯	高齢化率	49.1%
上樋口上 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしや空き家が増えることが懸念される。 集落の活力が年々低下している。 公民館について、多くの住民が、快適な環境での利用を望んでいる。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 公民館を中心として、世代間のふれあいを大切に、多くの世代が参加できる行事を開催し、元気と安心で幸せを実感できる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 盆踊りを継承するため、会場整備を行う。 高齢者の生きがいつくりなどのため、ふれあいサロンや健康教室等の開催、花だんづくりを行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設改修 屋根改修（全面葺き替え 106㎡、鋼板堅平葺） 外壁改修（全面改修 115㎡、鋼板サイディング）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 築40年を越えた建物の老朽化を防ぐことができた。今回の工事によって、雨漏りの心配、外壁の腐食進行の心配がなくなり、集会所の美観も保つことができた。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 施設全体の老朽化が進んでいることから、外見は良くなったが内部の改修が必要。今後、財源確保ための検討が必要。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 外観が良くなり、町内住民より好評である。 これまで以上に、集会所の利用促進のための事業を企画していきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（花壇づくり） 一般伝統行事（盆踊り大会、夏祭り） 生活支援活動（ふれあいサロン） 健康づくり（高齢者健康講座） 地域ふれあい（夏祭り、研修旅行、新年会）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 清掃活動と合わせて実施、町内の景観美化が図られた。（花壇づくり） 盆踊りは、青年会から町内会に代わって10数年になり定着化した。夏祭りを同時開催することでより一層交流が深められている。夏祭りは、町内住民の親睦を図る目的で3年目の事業となる。公民館前を舗装したことで運営もスムーズにできた。毎年参加者の入れ替わりもあり、事業成果があると評価している。（盆踊り大会、夏祭り） 毎月講師が変わり、内容も充実し多数の参加があった。（ふれあいサロン） 住民相互のコミュニケーションを深めることができ、事業の目的を十分に達成できた。（研修旅行、新年会）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館前も舗装され、花壇づくりも継続していくことで集会所周辺の景観美化に努めていく。老人クラブだけでなく町内会全体で花壇整備に取り組んでいきたい。（花壇づくり） 今後も継続していくが太鼓のたたき手が減少してきており、若者の練習参加を呼び掛けたい。（盆踊り大会） 毎年開催を望まれており継続していきたい。（夏祭り） 好評であるため毎月開催し、継続していく予定である。（ふれあいサロン、健康講座） 男性と若年層の参加が少なく課題、工夫しながら事業継続していきたい。（研修旅行、新年会）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 盆踊り（夏祭り）に町内出身の若者の参加が多く驚いている。今後も、みんなが楽しく参加できるような企画運営に努めたい。

上樋口下 町内会

人口	73人	世帯数	27世帯	高齢化率	39.7%
上樋口下 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしや空き家が増えることが懸念される。 集落の活力が年々低下している。 公民館について、多くの住民が、快適な環境での利用を望んでいる。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 公民館を中心として、世代間のふれあいを大切に、多くの世代が参加できる行事を開催し、元気と安心で幸せを実感できる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修（屋根葺き替え等） 盆踊りを継承するため、会場整備を行う。 高齢者の生きがいづくりなどのため、ふれあいサロンや健康教室等の開催、花だんづくりを行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設改修 屋根改修（全面葺き替え 106㎡、鋼板堅平葺） 外壁改修（全面改修 115㎡、鋼板サイディング）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 築40年を越えた建物の老朽化を防ぐことができた。今回の工事によって、雨漏りの心配、外壁の腐食進行の心配がなくなり、集会所の美観も保つことができた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> 施設全体の老朽化が進んでいることから、外見は良くなったが内部の改修が必要。今後、財源確保ための検討が必要。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 外観が良くなり、町内住民より好評である。 これまで以上に、集会所の利用促進のための事業を企画していきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（花壇づくり） 一般伝統行事（盆踊り大会、夏祭り） 生活支援活動（ふれあいサロン） 健康づくり（高齢者健康講座） 地域ふれあい（夏祭り、研修旅行、新年会）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 清掃活動と合わせて実施、町内の景観美化が図られた。（花壇づくり） 盆踊りは、青年会から町内会に代わって10数年になり定着化した。夏祭りを同時開催することでより一層交流が深められている。夏祭りは、町内住民の親睦を図る目的で3年目の事業となる。公民館前を舗装したことで運営もスムーズにできた。毎年参加者の入れ替わりもあり、事業成果があると評価している。（盆踊り大会、夏祭り） 毎月講師が変わり、内容も充実し多数の参加があった。（ふれあいサロン） 住民相互のコミュニケーションを深めることができ、事業の目的を十分に達成できた。（研修旅行、新年会）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> 公民館前も舗装され、花壇づくりも継続していくことで集会所周辺の景観美化に努めていく。老人クラブだけでなく町内会全体で花壇整備に取り組んでいきたい。（花壇づくり） 今後も継続していくが太鼓のたたき手が減少してきており、若者の練習参加を呼び掛けたい。（盆踊り大会） 毎年開催を望まれており継続していきたい。（夏祭り） 好評であるため毎月開催し、継続していく予定である。（ふれあいサロン、健康講座） 男性と若年層の参加が少なく課題、工夫しながら事業継続していきたい。（研修旅行、新年会）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 盆踊り（夏祭り）に町内出身の若者の参加が多く驚いている。今後も、みんなが楽しく参加できるような企画運営に努めたい。

樋口 町内会

人口	92人	世帯数	34世帯	高齢化率	28.3%
樋口 町内会 ビジョン	策定	平成28年11月15日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 町内会の集会所がなく、また、上樋口集会所を使うことも少ないため、町内住民の活動拠点となる場所がない。 馬場目川沿い遊歩道の桜並木の樹勢の管理が必要。 少子高齢化と相俟って子供や若者との関わり合いが薄くなっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 安全安心な暮らしの中、ふれあいのある地域を目指す。 町内住民が活動できる場をつくり、活発な町内会を目指す。 住民同士の交流を増やし、絆の強い町内会を目指す。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 長い歴史を持ち、毎年行っている「百万遍」など、地域の伝統的な行事参加者の高齢化・固定化が目立つため、行事の継続と参加者増を推進する。 遊歩道管理により生じた桜の原木で「なめこ栽培」を実施し、「共同作業」「鑑賞会」により町内住民同士のコミュニケーションの場を広げていく。 遊歩道の環境整備と安全確保 環境美化としてゴミ箱の整備 町内のイベントとして「なめこ収穫祭」を開催する。若者も参加しやすい内容とし、世代間交流を図る。 日帰り研修旅行を実施し、町内住民同士の絆をさらに強める。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	事業実施なし
成果	
今後の方針課題等	
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（ゴミ集積箱の改修、桜並木の整備） 一般伝統行事（なめこの共同栽培及び収穫感謝祭） 地域ふれあい（なめこの共同栽培）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ集積所の整地・再設置により美観も改善され、敷均しを実施したことで周囲の雑草対策にもつながり、利用者の利便性が向上した。（ゴミ集積箱修繕） 馬場目川沿いの桜並木43本の整枝・伐採とテング巢病にり患した枝等の除去を実施した。桜並木の景観維持と遊歩道の安全が確保された。（桜並木の整備） 桜並木維持管理のゴミ処分の際に生じる副産物の桜の原木を活用。会員間の交流及び遊歩道利用者との交流を通じて、桜並木の景観維持、管理意識の高揚を図るための体制を整備できた。共同作業を通じて町内会員の遊歩道への誘導による桜並木管理意識の向上、会員の健康づくり、観察会、収穫祭などの開催により、コミュニケーションの推進がはかられ町内会員の生きがいがづくり対策として期待できる。（なめこの共同栽培及び収穫感謝祭）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化としての桜並木管理は、高齢化・少子化の影響等により、自治組織である町内会のみでの対応は非常に困難であり、その他団体、行政等との連携しながら対策を模索していく必要がある。 予算配分の関係からゴミ集積所の改修が一部しか対応できなかったため、残る箇所改修が課題である。 桜並木管理と連動したきこ栽培は、生産性があり、協働作業、収穫の喜び等を通じて高齢者の生きがい対策としても期待できるが、事業継続が今後課題となる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 町内会単体としての集会所がなく、日常的な合意形成の確保が困難な町内会であったが、ほぼ会員全員が参加する各種町内会活動の場と回覧板等を活用するなど、時間を要しながらも会員負担にならない方法で支援事業を推進することができた。 町内会員は身近に日常的なコミュニケーションができる場と機会を欲しており、今後の課題であることを再確認した。

岩城町 町内会

人口	61人	世帯数	25世帯	高齢化率	45.9%
岩城町 町内会 ビジョン	策定	平成27年5月11日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所が狭く、壊れている箇所もあり、地域の拠点施設となっていない。 ・野鳥の森などの公共施設や広青苑などの入り口にある地域であり、景観美化、景観維持が必要。 ・体力や健康面での不安を抱えている住民が多い。 ・一人暮らしが増え、地域との関わりが薄くなってきている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会全体で地域を見守り、支え合う絆の強い町内会を目指す。 ・集会所を拠点として、町内住民が活発に活動する町内会を目指す。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・水中運動教室への参加や健康教室などを開催し、町内全体で健康を考えていく。 ・隔年実施してきた町内会での日帰り研修旅行を実施し、これまで参加していなかった人の参加を呼びかけ、住民間の交流を図る。 ・遊休農地を利用して町内会独自のGBビジネス（ふれあい農園）にチャレンジし、環境美化と活性化を図る。 ・町内会や老人クラブの活動が活発に行われるように、集会所を改修する。 ・町内の宝である環境を守っていくために景観美化活動を行い、その一環としてゴミ集積箱の更新を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（清掃活動、病外虫防除、ゴミ箱更新） ・健康づくり（グラウンドゴルフ大会、ミニデイサービス、介護教室） ・地域ふれあい（研修旅行、買い物ツアー） ・農産物販売等（ふれあい農園）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・刈払い機購入により作業が効率化し、景観美化につながった。（清掃活動） ・老朽化しているゴミ箱更新、長く使用できるものとなった。（ゴミ箱更新） ・地区大会に未経験者も選手として参加交流できた。ウェアやトロフィーを揃え、いつでも誰でも住民が楽しめるよう用具を整備したことで、普段の練習や大会出場にも前向きとなった。（グラウンドゴルフ大会） ・町内住民、特に高齢者が公民館に集うきっかけとすることができた。予想以上の参加があり、内容についても関心を持っていただいた。（ミニデイサービス、介護教室） ・交通手段の少ない地区であり、高齢者にとっては貴重な機会。新旧文化施設での買い物・会員交流は有意義なものとなった。（買い物ツアー） ・遊休農地を耕作し、数種類の野菜を栽培。野菜栽培に不慣れな会員が多く、実らないものや収穫が間に合わないものがあったが、試行錯誤しながら事業に取り組むことができた。収穫した一部作物で収穫感謝祭を開催し、会員で語り合い、事業継続について意見交換を行った。（ふれあい農園）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・購入した備品の管理に努め、次年度以降も継続的に事業を実施し、町内の美しい景観を保つようにしたい。（清掃活動、ゴミ集積箱更新） ・誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、若い世代にも浸透させ、町内会全体の交流大会なども企画していきたいと思う。（グラウンドゴルフ大会） ・参加者より負担金をいただいたが、なるべく参加費を抑えながら、参加しやすいような旅行を計画していきたい。（買い物ツアー） ・今後は、健康体操などを取り入れた取り組みを工夫しながら事業を継続していきたい。町内住民が集う場として、より参加者を増やすよう、役員が中心となって呼びかけていきたい。（ミニデイサービス、介護教室） ・通年で収穫できる茸栽培や収穫時期を踏まえて作付し、販売につなげていきたい。（ふれあい農園）
その他	本事業に係る企画立案、事務等の負担が大きかった。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 基礎工事（増築部分）、木工事、内装工事（キッチン床、壁、天井等） 外装工事（外壁、屋根増築部分）、金属建具工事（サッシ、入口戸） 電気工事（照明器具、スイッチ、コンセント、換気扇） 給排水衛生設備工事 ・備品整備 冷蔵庫1台、ストーブ2、ガスコンロ2、座椅子10
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所増築により収納スペースを確保できたことから、集会所の収容人数も増え、より多くの町内住民が利用できるようになった。 ・冷蔵庫により食品等、安全安心な管理ができる。 ・反射型ストーブは災害時にも活用できる。 ・室内用ガスコンロセットは集会所内外での事業に活用できる。 ・座椅子は、高齢者の足腰の負担軽減することができ、集会所を会場とした行事への参加者増が図られた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・増設した物置は高さもあるので棚を設置し活用したい。 ・手作りの長テーブルを使用しているが座椅子に合わせた補修が必要。 ・本事業で実施できなかった既存部分の内装工事を特別積立金を活用し実施していくことを検討する。
その他	